

会 議 録

会 議 名 北杜市立白州保育園・西部こども園施設整備検討委員会
開催日時 令和4年7月6日（水） 午前9時30分～
開催場所 白州総合会館 2階大会議室
出席者 委員15名、事務局6名、計21名
出席委員 平出利彦、白砂行教、山田輝夫、宮澤護、井上裕子、高垣睦美、山内貞男、
深澤なおみ、清水英子、黒倉恵利奈、島口愛恵、小野美樹、三井麻里子、
粟澤雅子、鈴木尊子
欠席委員 0名
事務局 大芝こども政策部長、小澤参事、小澤白州総合支所長、齊藤こども保育課長、
こども保育課保育担当白倉、小松

議 事

- (1) 白州保育園・西部こども園の整備について
- (2) 白州保育園・西部こども園の大規模改修について
- (3) その他

公開・非公開の別 公開
傍聴人の数 7名

審議内容

1. 開会

(事務局)

会議に先立ちまして、事務局からお願いがあります。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議中のマスクの着用について、ご協力をお願いいたします。また、できる限り短時間で終わられるよう、事務局も簡潔な説明を心がけてまいりますので、委員の皆様におかれましても、会議のスムーズな運営にご協力をお願いいたします。なお、当会議では議事録を作成するため、会議の内容を録音させていただいておりますので、ご承知おきください。委員の皆様による会議内容の録音等については、ご遠慮願います。

2. 委員長あいさつ

(委員長)

前回の会議で新築から大規模改修に変わったわけだが、私の周りでも八ヶ岳ジャーナルを見て初めて知ったという人もいた。今回はそう言った声も伝えながら進めていきたいと思うのでよろしく願います。

3. こども政策部長あいさつ

(事務局)

本日は大変お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。白州保育園・西部こども園は、老朽化が激しいことから新築も視野に入れた中で検討をしてきたというこ

とも承知しております。その中で市としては大規模改修という方向になり、多くの皆様に期待を持たせてしまったこと、またその後、委員会開催の時間が空いてしまったことなど、進め方に問題があったことは反省しております。本日は、前回いただいた意見にお答えする形で資料を事前送付させていただきました。我々もいち早く白州保育園・西部こども園の改修に着手したいと思っておりますので、本日も活発なご意見をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

(事務局)

本日は委員15名全員の出席をいただき、過半数を超えておりますので、会議が成立することを報告します。

議事につきましては委員長、よろしくお願いいたします。

(委員)

議事が始まる前にお聞きしたいことがある。八ヶ岳ジャーナルを読み、要望書が提出されたことを知った。そこに当委員会の名前があったが、この話を委員である私は知らなかった。今回どの立ち位置で話をすればいいかわからない。委員会として名前が載っていたので、この中でわかる人がいれば説明してほしい。

(委員)

区長会、地域委員会、民生委員会、検討委員会委員長の要望書となっている。委員会の決定によって提出されたわけではない。あくまでもそれぞれの団体の責任者たちの要望書である。

(委員)

検討委員会の委員長の名前があるが、個人ということか？

(委員長)

民生委員の委員長としては出した。検討委員会として私は名前を書いてない。保護者会はどうなのか。

(委員)

書いた。

(委員長)

私は見落としていた。私も経緯は知らない。

(委員)

委員として、周りに説明できるよう、事務局には詳細な資料をいただけるようにという話はあった。今回は知らないところで委員会の名前が八ヶ岳ジャーナルに掲載され、要望書の話が先行しており、どの立ち位置で今日の会議を進めたらいいかわからない。私は自分の知らないところで話が進んでいることに不安を感じている。

(委員)

要望書の内容についてはご存じなのか。

(委員)

知らない。

(委員)

内容は新築を依頼する内容であり、地域の該当者として提出したもの。

(委員)

委員長が検討委員会として名前が載ることを知らないと言っているが。

(委員)

それぞれの団体の責任者が確認して判子を押した。改修ではなく新築にしてほしいという気持ちで要望書を出した。

(委員)

内容はわかるが、委員会として名前が載るのが問題だと思う。

(委員)

要望書に委員会の名前が載っていることは私も知らない。

(委員)

事務局に要望書のことを知っている方はいるか。

(事務局)

まず、本日の会議については、前回会議の際により詳しい説明が欲しいという意見をいただいたため、できる限りの資料を用意し、より詳しい説明をさせていただく場であると承知している。要望書については内容は承知しているが、どのような経緯でどのように合意形成されて提出されたかまでは承知していない。要望書に当委員会の委員長として名前があるのは確か。

(委員)

それはこの白州保育園・西部こども園施設整備検討委員会の委員長としてということか。

(事務局)

はい。

(委員)

区長会はまだしも、この委員会の扱いがどうなっているのかということが問題。

(事務局)

要望書については、市長に提出する際、私も同行したので説明させていただく。内容は各代表者の連名で、施設の新築ということで提出されている。代表者それぞれが直接記名してもらったわけではないが、あくまでも各代表として提出されたもの。提出した方は地域委員会の代表の委員と代表区長の委員。

(委員)

要望書を委員会として出しているのに、それを委員が知らないということは今までの会議の意味がなくなってしまうと思う。皆さんは地元のことを思って意見を出したと思うが、委員会としての立場がなくなってしまうと思う。せっかく行政が検討委員会を立ち上げ、話の場を設けてくれたのに、順番が違うのではないか。委員が知らないところで話が進むことは、良くないことだと思う。

(委員)

地域の住人が、地域のことを考えて行動を起こすことと、この委員会は別のものだと思う。

(委員)

要望書に委員会の名前が載っているということが問題だと私は言っている。地元の方が行動を起こすのはいいと思うが、そこに委員会の名前が載るのは違うと思う。

(委員)

要望が間違っているということか。

(委員)

そうではなく、要望書に委員会の委員長として名前が載っているということが問題だと思う。

(委員)

要望書に委員会の名前が載ったことに関しては、手続き上の問題があったということで、申し訳ない。要望書の内容に関しては、この委員会を無視するような内容ではない。そこはご理解いただきたい。議会があるタイミングでないと意味がなかったため、提出させてもらった。やむにやまれぬ事情があったのでご理解いただきたい。各代表者の承諾のもと名前があったので気楽に市長に提出に行ったが、そういう事情があったことは知らなかった。その点は申し訳なかった。

(委員)

もちろん委員会の提言内容が要望書に書いてあると思うが、本来前回で終わるはずだったこの委員会を、詳細な説明をするためにわざわざ事務局が開催してくれた。それが終わっていないにも関わらず要望書が出されるというのはおかしいと思うが、流れがわかったので結構です。

(委員)

私も納得できない。前回会議で市の回し者のような目で見られたことを覚えている。全員一致で新築という結論には至っていないが、皆さんの熱い思いは伝わった。委員長が承知して名前が載っているということをもう一度確認したい。代表として判子を押したということに間違いはないか。

(委員長)

私の独断ではない。民生委員として押している。委員長として判子を押すことに関して、委員の皆さんにそれを諮ったかということ、諮ってはいない。

(委員)

では、報道の間違いということですね？

(委員長)

そもそも私は知らなかった。

(委員)

新聞を見て何か思ったか。

(委員長)

新聞で検討委員会の名前が出ていることに関しては見落としていた。

(委員)

わかりました。委員に聞きますが、民生委員に関しても、白州町の民生委員の意見ということではよろしいか。

(委員)

そうです。

(事務局)

それでは議事に入りたいと思います。委員長、よろしく願いいたします。

4. 議事

(議長)

議事進行に先立ち、7名の傍聴者がいるが、よろしいか。また、写真撮影の申し出があるが、許可してもよろしいか。

「異議なし」

(傍聴人入室)

それでは議事に入りますが議事進行に先立ち、会議録の署名委員を指名させていただきますがよろしいでしょうか。

「異議なし」

本会議録の署名委員は山田委員と宮澤委員にお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。

議事(1)事務局は説明をお願いします。

(事務局説明)

資料に基づき説明

(議長)

説明が終わりました。なにか質問、意見はありますか。

(委員)

第3回目が終わった後、第4回を令和4年3月に開催すると言っていたにもかかわらず、北杜市の計画策定を待って開催するのはどうかと思うし、遅れるのであれば手紙等での連絡があってもよかったと思うが、それについてはどう思うか。

(事務局)

第4回検討委員会の開催時期に関しては、各種計画の策定を待ってということだった。方針の決定が遅れる旨について、書面等で皆様にお知らせすべきだったと思う。申し訳ない。

(委員)

保育園の保護者に対してはいつ、どのように説明するのか。

(事務局)

保護者説明会についてはタイミングを図っている。時期は決まっていない。

(委員)

市長への提言はいつしたのか。

(事務局)

令和3年10月に提言させていただいた。

(委員)

この委員会の内容をそのまま伝えればこんなに時間が空くことはなかったのではないか。

(事務局)

委員会からいただいた課題等も含めてまとめたものを伝えさせていただいたため時間がかかってしまった。

(委員)

公共施設等総合管理計画の策定以前にこの委員会では意見が出ている。公共施設等総合管理計画の改訂を待ってからというのはタイミングが違うのではないか。

(事務局)

この計画は基本的には大規模改修、長寿命化が基本的な考え方となっている。しかし、委員会からは新築という意見もいただき、計画とどのように整合性を取っていくかということが必要だった。平成29年に策定した公共施設等総合管理計画は更新時期を迎えた施設を30%削減するという計画だったが、国の指示により計画を改訂し、市としては、所有している施設全体の40%を削減するという計画に見直した。令和4年3月23日に北杜市公共施設等総合管理計画等検討委員会において承認されたもの。計画が大きく見直されたため、整合性を図らなければならなかったため時間を要した。

(委員)

市のあり方について、何に対して不信感を持っているかということ、第1回の検討委員会で大規模改修にこだわらず、新築も視野に入れて検討していくという意見を事務局からされたため、みんなで真剣に話し合った。しかし、私が市長、副市長と話をした中で大前提は大規模改修だといわれた。最初から大規模改修が大前提だということを知っていたらよかったのに、第4回でひっくり返された。財政等はあとからつけた理由ではないか。これでは2年間を無駄にしてしまった。一番かわいそうなのは園に通っている子供たち。市長、副市長は新築に勝るとも劣らない大規模改修をすと言ってくれた。前々から新築でという意見を出していたが、このままでは不毛の議論になってしまう。子どもたちのためにも早く前に進めなければならないので、これからは大規模改修の方向で、きめ細かく保護者や先生たちの意見を聞いて、設計に反映することが大事だと思った。

(委員)

公共施設等総合管理計画について、その中に個別施設計画についての記載があるが、北杜市立保育園施設整備計画はこれからまた策定していくのか。また、そうである場合、検討委員会の位置づけはどうか。

(事務局)

北杜市立保育園施設整備計画は令和8年度までの10年計画となっているが、社会情勢の変化に応じて見直すことができることとなっている。今年度、市で個別施設計画の策定に着手したので連携を図りたいと思うが、個別施設計画策定については、詳細はまだわからない。

(委員)

要望は全体的に受け入れた中での大規模改修ということによろしいか。

(事務局)

設計の際に検討していくが、基本的には要望に応じていきたい。

(委員)

大規模改修で話が進んでいくということによろしいか。

(事務局)

その方向で考えている。

(委員)

要望書の意見は反映しないのか。

(事務局)

要望書は要望書として受け止めさせていただく。

(委員)

以前保育園施設整備に関するアンケートを取るといった話があったが、どうなったのか。

(事務局)

アンケート案には民営化の設問があったが、内容が唐突すぎたため、第3回委員会で取り下げさせていただいた。設問の内容は別としても、アンケートについては必要があれば時期を見てまた取ることもある。

(議長)

要望書は新築で出されているが、次の議題は大規模改修についてとなっており、進め方がわからない。要望書を今後どうしていくのかを教えてください。

(事務局)

要望書は市として受け止めている。しかし、会議の冒頭に意見があったが、それをこの場に持ち込むのは別の話だと思う。市としても要望書は受け止めていくが、これに関しては別途市から回答させていただくこととなる。

(委員)

市長、副市長は元々大規模改修という思いでいたという話があったが、事務局はどういう気持ちだったのか。

(事務局)

整備計画では他の保育園は概ね大規模改修という計画だが、白州保育園だけ「検討を行う」ということになっていた。そのため、皆様に期待をさせたことは事務局の進め方に問題があり、申し訳なかった。平成29年に策定した公共施設等総合管理計画では元々縮減の対象ではなかったが、今回の見直しによって対象となっている等、総合的に見て大規模改修という判断に至った。大規模改修をして長く使っていくという考えでいる。

(委員)

私たちが市の提案を前向きにとらえるかという時だと思う。様々な意見を取り込んだ、新築に勝るとも劣らない大規模改修に向かっていくということがいいのではないか。

(委員)

この委員会は今日を持って終了ということか。

(事務局)

今回はお出しできる資料を用意して、大規模改修に至った詳細な経緯を説明させていただいた。前回のご意見を踏まえて今回こういう場を設けさせていただいたが、これ以上の資料を出すことはできないと思っている。今後は保護者説明会を行わせていただき、子ども子育て会議にも報告をさせていただきながら、進めていきたい。

(議長)

委員会としては全員が大規模改修で一致したということで進めていってよろしいか。

(委員)

皆さんもお分かりだと思うが、この検討委員会には何の決定権もない。こんな検討委員会は意味がない。形式上の話であって、私は新築がいいと思っている。全員が大規模改修で意見を一致させるという必要はない。なぜそういうことを言うかということ、決定ありきだから。要望書は要望書として縛られることはない。今後は大規模改修の中身についても意見できるよう、この会議で終わりではなく、市に要望を伝える場として検討委員会を残し

てほしい。

(委員)

気持ちよく検討委員会を残すのであれば、大規模改修に向かっていったとしても、新築に対して思いが強ければ意見が分かれてしまうと思うが、委員はどう思うか。

(委員)

意見の対立は大賛成だと思っている。みんなが同じ方向なら会議など必要ない。いろいろな要求を出せる場を残してほしいという気持ちでいる。

(委員)

委員が言う前向きとはどういうことか。

(委員)

決定が出たらその決定に則って前向きに進んでいくということ。しかしこの委員会には決定権がない。新築という意見を出しても否定されてしまう。そのことについて委員はどうお考えか。

(委員)

大規模改修で仕方がないと思っている。

(委員)

委員会では新築という方針で意思統一をした。

(委員)

大前提に大規模改修があるのであれば当初の検討委員会でそういう説明があってもよかったと思うが、できれば早く進めてほしいと思う。事務局としても大規模改修しかないのであれば、はっきりと言った方が良いと思うがどう思うか。

(事務局)

今後については、大規模改修について保護者に説明をさせていただきたいと思っている。その際は保護者からの要望を聞き、できる限り対処させていただきたいと思っているのでよろしくお願いします。

(議長)

議事(2)について、事務局の説明を求めます。

(事務局説明)

(議長)

説明が終わりました。質問、意見はあるか。

(委員)

現在の定員が120名、以前の説明では新設は75名となっているが、改修後は園舎自体が小さくなるのか。

(事務局)

設計を入れないと何とも言えない。

(委員)

数字しか出ていないのでイメージがわからない。

(委員)

スケジュールの詳細をお聞きしたい。

(事務局)

スケジュールはいつからというものではなく、期間を示させていただいている。保護者説明会を行い、仮園舎の場所、予算の確保等の条件がそろった時点でのものになっている。事務局としてもいつ着手できるかということは現時点ではお答えできない。

(委員)

実際に保育園に通っている園児、保護者、先生にも大規模改修の内容を説明し、新しい保育士が北杜市で働いてみたいと思うような保育園にしてほしいと思う。

(事務局)

駐車場や屋内プールなど、設計には反映させていきたい。実際に園に勤務している先生方の意見も伺いながら進めさせていただく。

(委員)

仮設園舎に関して、小淵沢西保育園という意見があったが、現状としてはどうなのか。

(事務局)

現実的ではないというご意見をいただいたので、白州町内で検討しているが、具体的な場所は決まっていない。

(委員)

繰り返しになるが検討委員会は今回を持って終了ということによろしいか。

(事務局)

そのとおりです。今後は保護者説明会を行い進めていきます。

(議長)

(3) その他について事務局より説明を求めます。

(事務局)

事務局からの説明は特にありません。

(委員)

マイナスなことばかり書かれていて悲しい気持ちになってしまうが、保護者に説明する際、なにか魅力を感じるようなものを提案してほしいと思う。

(事務局)

たくさんのご意見をありがとうございました。これで第5回白州保育園・西部こども園施設整備検討委員会を終了します。

5. 閉会

会議録署名 委員

会議録署名 委員
